

推進会議の構成団体間の情報共有を目的として発行している「あったか子育てニュースレター」。本号は、子育て環境日本一に向けた職場づくり行動宣言企業の KISSUIEN Corporation. の取組等についてインタビューをしました。

発行：令和6年12月
子育て環境日本一丹後推進会議
(事務局：丹後広域振興局)

子育てにやさしい職場づくりの取組紹介

KISSUIEN Corporation. (KISSUIEN Stay&Food)



所在地：京丹後市峰山町杉谷943

設立：昭和44年5月

従業員：31名

業種：宿泊事業・飲食事業・ウェディング事業
食品販売事業・小売業

電話：0772-62-5111



■「地域を大事に、人を大事に」

一「子育て環境日本一に向けた職場づくり」に取り組まれた背景を教えてください。

KISSUIENでは、「地域を大事に、人を大事に」をモットーにしています。会社のロゴマークが3つの輪と「人」という字が組み合わさってできているのですが、これは会社の立ち上げに携わった3名、そしてお客様はもちろん従業員を含む全ての人を大事に、という意味が込められています。従業員を大事にし、働きやすさを追求する流れで、自然と「子育て環境日本一に向けた職場づくり」に取り組むようになりました。

一具体的にどのような取組が実施されていますか？

短時間勤務や生理休暇など制度として設けているほか、宴会などの情報や進行表などが共有できるチャットツールなど、自宅でも情報確認ができるシステムを活用しています。システムは社員の声も取り入れて今年の4月に改装され、さらに活用しやすくなったところです。

また、サービス業のため在宅勤務はできませんが、シフト制ならではの柔軟性や強みを活かし、従業員のそれぞれの家庭の事情に合わせて勤務時間を変更することもできます。例えば、小学生のお子様がいいらっしゃる従業員の方は9：00～16：00のシフトにするなど、それぞれの都合に合わせた働きやすい働き方が実現できています。

一子育て環境日本一に向けた職場づくりに取り組む上で大事にしていることは何ですか？

また、今後どのように取組を進めていきたいですか？

地域の方、市外からのお客様に素の自分でいられるような「あうんの玄関」そんな場所を目指し、お客様と社員間だけでなく、社員同士でも連携を大事にし合い、より働きやすい環境づくりをしています。現在、育休や産休を取得中の従業員はいませんが、いつでも対応できるよう、今後も引き続き現在の制度や仕組みを続けていきたいです。

一行政にどんなことを期待しますか？

期待ではないですが、サービス業で活用可能な補助金等の情報があると嬉しいですね。

過去に、京丹後市の子育て環境整備応援プロジェクト補助金を活用し新たに多目的トイレを整備したこともあり、そういった情報が広く知られると他の事業者も助かると思います。



■宿泊事業者として、子育て世代にやさしい取組を

一多目的トイレの整備のほか、お子様連れのお客様に向けたサービスはありますか？

お子様連れのお客様がリラックスして過ごせるように、0歳からの様々な年齢に対応したサービスを提供しております。宿泊時にお子様の年齢を確認した上で、必要に応じてベビーベッドやおむつ専用のゴミ箱、トイレトレーニング中のこども用の補助便座などを準備したり、お子様の身体のサイズに合わせた室内着やスリッパなども準備しています。



ベビーベッド



おむつ専用ゴミ箱



大人からこどもまで楽しめる
ウェルカムドリンク

取材メモ

今回の取材を通して、従業員を大事にされているからこそ宿泊されるお客様も大事にされていることが伝わり、KISSUIENに関わる全ての人への心遣いが本当に細やかだと感じました。今回は子育てという観点から取材させていただきましたが、子育て中の従業員が働きやすい環境を作ることは、ひいては全ての従業員が働きやすい環境づくりに繋がるのだなと改めて思いました。

余談ですが、宿泊に来たお子様が喜びそうな遊び心溢れる木でできた肉球が部屋のどこかに隠されているので、宿泊される際は是非探してみてください。

「子育て支援の取組を体感できる日」@大宮第1小学校区を開催しました！

12月7日(土)に河辺区民センター(京丹後市大宮町)において、地域で取り組まれている子育て支援活動を紹介し、体感できるイベント「子育て支援の取組を体感できる日」を開催しました。河辺区で普段から活動されている子育てサロングーチョキパーの紹介のほか、体感イベントとしてクライネビューネによる「親子で楽しむコンサート」を開催し、絵本を題材にした歌とピアノの演奏を実施しました。30名を超える地域の親子にご参加いただき、あたたかい雰囲気の中で、楽しんで実施することができました。

当日は、京丹後市社会福祉協議会からお借りしたおもちゃで自由あそびも実施した他、京都府が実施する「子育て支援グループ応援事業」や「地域交響プロジェクト交付金」を活用し活動している、クライネビューネをはじめとする団体の紹介もさせていただきました。地域の方々に改めて近隣で活動している団体をご紹介でき、新たなつながりづくりのきっかけとなったほか、京都府の事業についても周知することができた大変良い機会になりました。

